

# 2020年オリンピック・パラリンピック東京大会に 向けた都市鉄道の取組

---

1. 2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の計画概要等 …… 3
2. 2020年オリンピック・パラリンピック東京大会に向けた都市鉄道の取組 …… 32

# 1. 2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の計画概要等

---

# 2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の概要

## (1) オリンピック競技大会概要(※1)

○日時:2020年7月24日(金)～8月9日(日)

○競技数:28競技

〔陸上競技、水泳、サッカー、テニス、ボート、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ウエイトリフティング、ハンドボール、自転車競技、卓球、馬術、フェンシング、柔道、バドミントン、射撃、近代五種、カヌー、アーチェリー、テコンドー、トライアスロン、ゴルフ、ラグビー〕

○チケット販売数 約780万枚

(参考) ロンドンオリンピック時(※2) …… 選手数 約10,500人/チケット販売数 約880万枚

## (2) パラリンピック競技大会概要(※1)

○日時:2020年8月25日(火)～9月6日(日)

○競技数:22競技

〔アーチェリー、陸上競技、ボッチャ、カヌー、自転車、馬術、5人制サッカー、7人制サッカー、ゴールボール、馬術、パワーリフティング、ボート、セーリング、射撃、水泳、卓球、トライアスロン、シットイングバレーボール、車椅子バスケットボール、車いすフェンシング、ウィルチェアーラグビー、車いすテニス〕

○チケット販売数 約230万枚

(参考) ロンドンパラリンピック時(※2) …… 選手数 約4,200人/チケット販売数 約270万枚

(※1)「立候補ファイル」より引用。なお、数値等は立候補ファイル時のものであり、変更される可能性がある。

(※2)「オリンピック・パラリンピック開催に向けた移動と交通に関する基礎調査報告書」(平成26年9月 交通エコロジー・モビリティ財団)より引用。



# 立候補ファイル及び大会開催基本計画

- 国際オリンピック委員会 (IOC) 及び国際パラリンピック委員会 (IPC) に対し、大会の招致に向けて作成した「立候補ファイル」を立候補時に、大会開催準備の基本的な計画である「大会開催基本計画」を開催決定後に提出している。
- 大会開催基本計画を出発点として、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会(以下「大会組織委員会」という。)が2020年オリンピック・パラリンピック東京大会に向けた具体的な実施内容について、関係機関と連携して検討を進めている。

## 立候補ファイル

東京2020オリンピック・パラリンピック招致委員会が、2013年1月にIOC 及びIPCへ提出した、大会の招致に向けて作成した計画。以下の14項目について記載している。

1. ビジョン、レガシー及びコミュニケーション
2. 大会の全体的なコンセプト
3. 政治及び市民の支援
4. 法的側面
5. 環境
6. 財政
7. マーケティング
8. 競技及び会場
9. パラリンピック競技大会
10. 選手村
11. 大会の安全、セキュリティ及び医療サービス
12. 宿泊施設
13. 輸送
14. メディア

## 大会開催基本計画

大会組織委員会が、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の成功に向けて作成し、2015年2月27日にIOC及びIPCへ提出したもの。大会開催基本計画は、以下の7章で構成されている。

- 第1章 大会ビジョン
- 第2章 大会のクライアント
- 第3章 会場・インフラ
- 第4章 大会を支える機能(ファンクショナルエリア)
- 第5章 推進体制
- 第6章 アクション&レガシー
- 第7章 エンゲージメント

■ 都市鉄道は、選手村やオリンピック・パラリンピック東京大会開催会場の配置が数多く予定されている臨海部と都心部等の観客の輸送手段として、鉄道ネットワークの最大限の活用が求められている。

大会開催会場と周辺鉄道ネットワークの位置



【競技会場名(予定)】

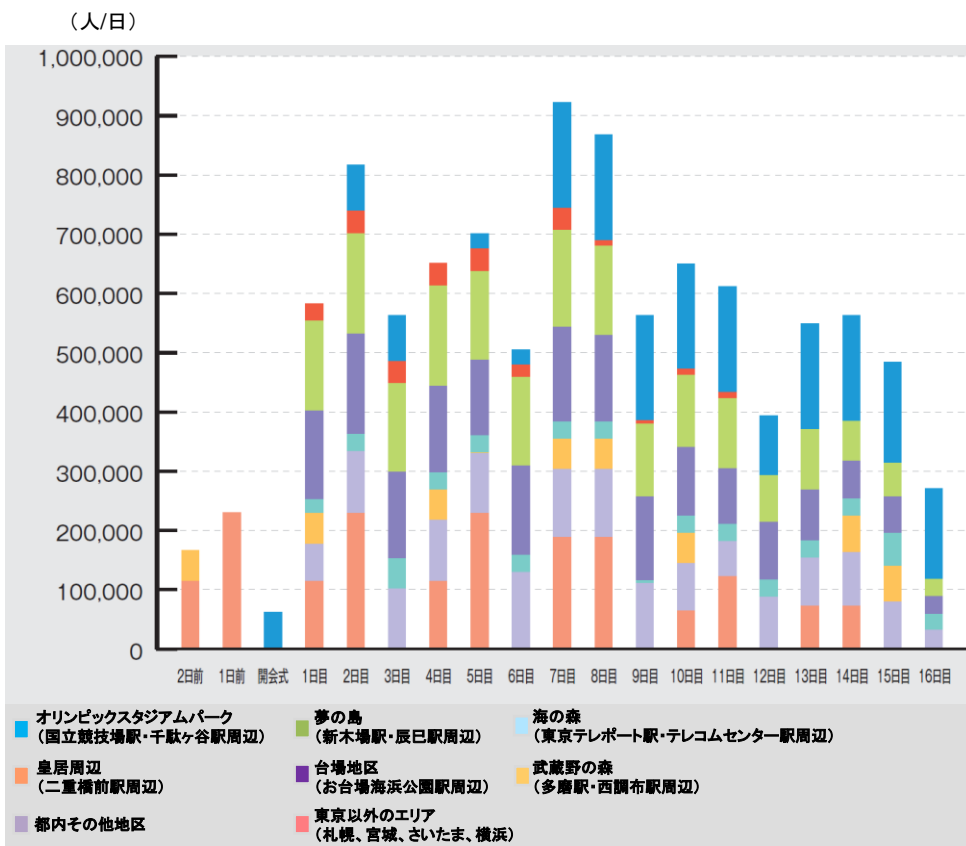
- 1 オリンピックスタジアム
- 2 東京体育館
- 3 国立代々木競技場
- 4 日本武道館
- 5 皇居外苑
- 6 東京国際フォーラム
- 7 国技館
- 8 有明アリーナ
- 9 有明BMXコース
- 10 有明ベロドローム
- 11 有明体操競技場
- 12 有明テニスの森
- 13 お台場海浜公園
- 14 潮風公園
- 15 東京ビッグサイト・ホールA
- 16 東京ビッグサイト・ホールB
- 17 大井ホッケー競技場
- 18 海の森クロスカントリーコース
- 19 海の森水上競技場
- 20 海の森マウンテンバイクコース
- 21 若洲オリンピックマリーナ
- 22 葛西臨海公園隣接地に変更調整中
- 24 さいたまスーパーアリーナに変更
- 25 夢の島公園
- 26 馬事公苑に変更
- 27 オリンピックアクアティクスセンター
- 28 ウォーターポロアリーナ
- 29 武蔵野の森総合スポーツ施設
- 30 東京スタジアム
- 31 武蔵野の森公園
- 32 陸上自衛隊朝霞訓練場
- 33 霞ヶ関カンツリー倶楽部
- 34 札幌ドーム
- 35 宮城スタジアム
- 36 埼玉スタジアム2002
- 37 横浜国際総合競技場
- 38 選手村
- 39 IBC/MPC

※ 現在、立候補ファイル時よりバスケットボール、馬術、カヌー・スラロームについては会場の変更がIOCに承認されている。残りの一部会場についても、組織委員会で現在変更を検討している。

# 大会開催時の観客等の輸送確保

■ 立候補ファイルでは、最大約92万人/日の観客・大会スタッフ輸送需要のうち、約78%が鉄道を利用する予定であるが、約2,570万人/日が利用する東京の充実した鉄道網を活用することで、大会だけのための新設のインフラ整備を行うことなく、円滑に観客を輸送することができる、とされている。

## オリンピック競技大会期間中の日別観客・大会スタッフ輸送需要



## 立候補ファイルにおける大会開催時の輸送需要の位置付け

大会期間中の観客と大会スタッフ数は約1,010万人、1日当たり最大約92万人と予測している。

(中略)

2020年東京大会では、観客と大会スタッフの移動需要に100%公共交通機関で対応する予定である。その内訳は78%が鉄道、18%が臨時バス、4%がその他となる予定であり、東京の持つ世界最高水準の鉄道網を最大限に活用し、効率的に観客と大会スタッフの輸送を行う。

なお、東京の鉄道網は、1日あたり約2,570万人の乗客を効率的、便利かつ安全に輸送している。観客と大会スタッフの輸送需要が東京の鉄道網の輸送量(約2,570万人/日)に占める割合はわずかであることに加え、大会期間中は、多くの企業や学校が夏季休暇となり、通常の輸送需要はピーク月の5%減となることなどから、東京は既に十分な輸送力を持つことが分かる。

(「立候補ファイル」より引用)

(「立候補ファイル」より事務局作成)

# 大会開催計画における輸送に関する目標

- 2020年オリンピック・パラリンピック東京大会において、迅速、安全、円滑な移動の実現等を目的として、各クライアントの多様なニーズを踏まえた質の高い輸送サービスの提供等の目標が設定されている。
- 特に輸送目標の一つに「アクセシビリティを一層向上し将来の社会へ大会のレガシーを残すこと」が挙げられているとおり、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会に向けた取組を進めるにあたっては、大会開催のためだけでなく、大会後もレガシーとして残るものとなるよう、留意する必要がある。

## 大会開催基本計画における2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の輸送に関する目標

### 1. ミッション(Mission)

オリンピック・パラリンピック競技大会の施設配置に、効率的な輸送システムと公共輸送ネットワークを最大限に組み合わせることで、迅速、安全、円滑な移動を可能とし、クライアント別にその特徴や多様なニーズを踏まえたサービスを提供する。

### 2. 主要目標(Key Objectives)

- オリンピック及びパラリンピック道路ネットワークの設定等により、迅速かつ効率的に快適な移動ができるよう円滑な輸送環境を整え、各クライアントの多様なニーズを踏まえた質の高い輸送サービスを提供すること。
- 東京の充実した公共交通網を活用して円滑に観客を輸送すること。
- 大会の輸送需要が一般の市民生活や都市活動に与える影響を最小化すること。
- 低公害車の導入等で環境負荷を低減し、環境にやさしいオリンピック・パラリンピック競技大会の実現に貢献すること。
- アクセシビリティを一層向上し将来の社会へ大会のレガシーを残すこと。

(「大会開催基本計画」より引用)



# 大会開催計画における標識・サインに関する目標

- 2020年オリンピック・パラリンピック東京大会に際して、クライアントに対する目的地へのスムーズな誘導、大会の円滑な運営、にぎやかな雰囲気醸成等を目的として、会場内及び会場付近におけるサインの統一化等の目標が設定されている。

## 大会開催基本計画における2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の標識・サインに関する目標

### 1. ミッション(Mission)

東京2020 大会において、全てのクライアントをそれぞれの目的地にスムーズに誘導し、大会の円滑な運営とにぎやかな雰囲気を盛り上げることに寄与する標識・サインを提供する。

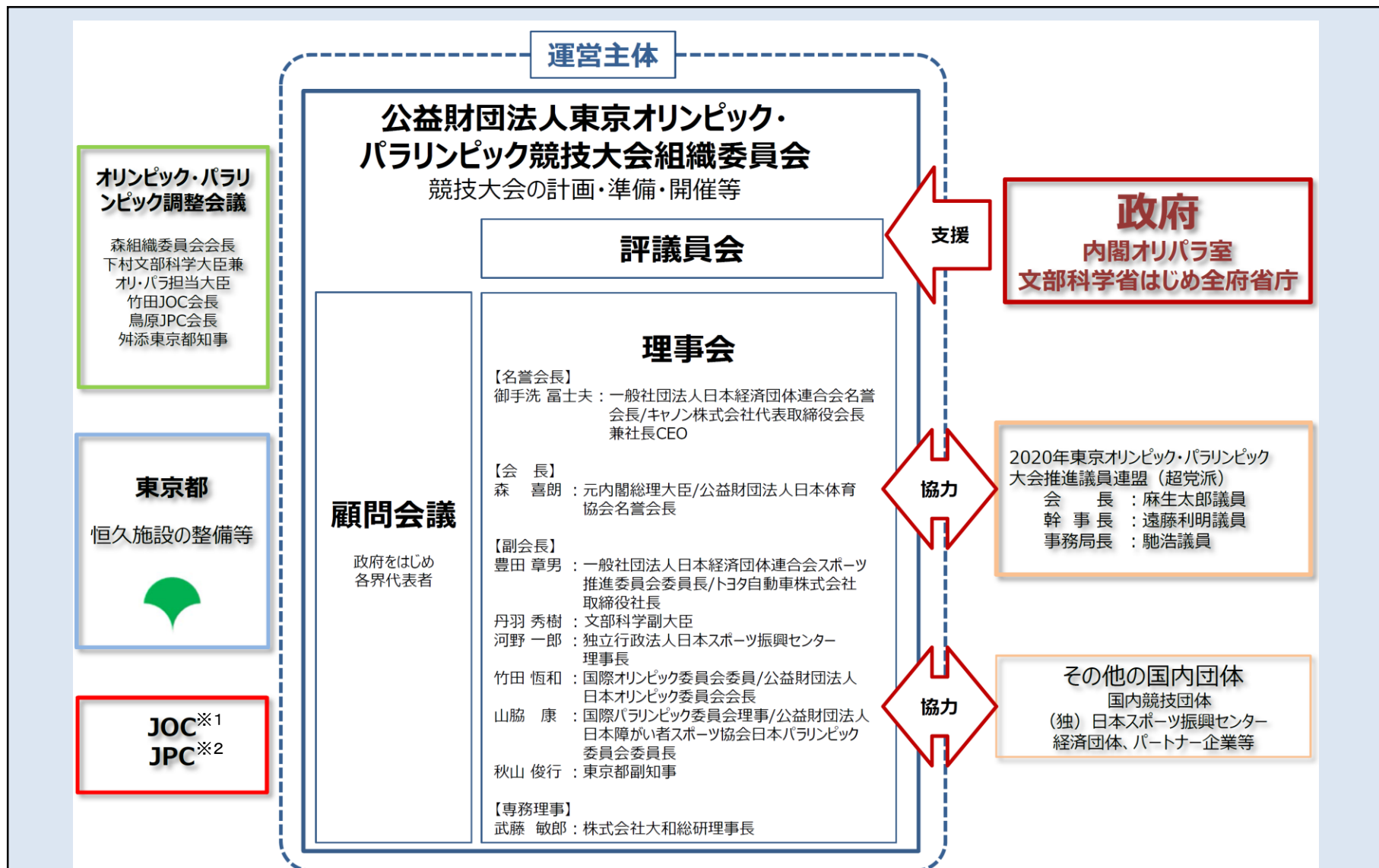
また、多様性と調和に配慮し、標識・サインにユニバーサルデザインを取り入れる。

### 2. 主要目標(Key Objectives)

- 誰にでもわかりやすく、読みやすい、仮設であっても東京の街並みのイメージに溶け込んだ標識を製作すること。
- 大会のブランド・アイデンティティ・ルックFAと連携し、大会ルック(会場装飾などに使用されるデザイン・パターンのこと)と統合された標識体系を設計・計画すること。
- 全ての人に配慮し、適切なクライアント、適切な場所に、適切な内容の標識を設置すること。
- オリンピック競技大会とパラリンピック競技大会のアイデンティティを確保しながら標識を統合し、パラリンピック競技大会への移行を適切に管理すること。
- リサイクル可能な素材や環境にやさしい素材の使用及び、標識の再利用をできる限り図ることで、東京2020 持続可能性計画に参画すること。
- 会場内、会場周辺において標識・サインを提供する様々なステークホルダーに、統合したサイン計画を確実に浸透させること。

(「大会開催基本計画」より引用)

■ 2020年オリンピック・パラリンピック東京大会に向けて、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が中心となって各種検討や取組の推進を行っている。



※1 日本オリンピック委員会  
※2 日本パラリンピック委員会

# 輸送連絡調整会議

■ オリンピック・パラリンピックレーンや観客誘導動線など輸送に関する方針策定や各種調整については、「輸送連絡調整会議」において行うこととしており、参加する関係各機関は、各々の役割と責任に基づき各種取組を推進することが求められている。

## 輸送連絡調整会議

輸送連絡調整会議は、オリンピック・パラリンピックレーン、観客誘導動線など輸送に関する方針策定や各種調整を行うことを目的とした会議で、警察庁、警視庁、国土交通省、海上保安庁、関係区市、公共交通事業者などの関係各機関が参加する。

※輸送における各関係機関の役割と責任は下表のとおり。

大会組織委員会	東京都	国	民間
<ul style="list-style-type: none"> <li>・大会関係者及び観客への輸送サービスの提供</li> <li>・オリンピック・パラリンピック輸送センターの設置・運営</li> <li>・オリンピック・パラリンピックレーンの設置</li> <li>・輸送ハブの設置・運営</li> <li>・各関係機関へのアクセシビリティガイドライン(バリアフリー基準)の提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路など輸送インフラの整備(都内)</li> <li>・オリンピック・パラリンピックレーン設置に伴う交通規制と調整(都内)</li> <li>・開催都市としての都内のバリアフリー化の促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路など輸送インフラの整備(全国)</li> <li>・公共交通機関の包括的な監督</li> <li>・全国道府県警察との調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空港や鉄道、バスなどによる観客の輸送</li> <li>・各施設や車両等におけるバリアフリー化の促進</li> </ul>

これらの表に記載した役割・責任は大会開催基本計画策定時のものであり、今後の検討が進むにつれ、変更になる可能性がある。なお、地方会場での開催にあたっては、地方開催都市等の協力・連携が不可欠であり、今後具体的な検討・調整を進めていく。

(「大会開催基本計画」より引用)

※昨年度までは大会関係者や観客等の輸送について、東京都等が事務局となって「輸送調整会議」で検討が進められてきた。

- 大会関係施設やアクセス経路等について、大会に向けたハード・ソフト両面でのバリアフリー化を図るため、大会組織委員会、東京都、国が主催する「アクセシビリティ協議会」を平成26年11月に設置し、今後、関係自治体や障害者団体等の参画も得て「アクセシビリティ・ガイドライン」を取りまとめる予定。

## アクセシビリティ協議会

IPC のアクセシビリティガイドラインを参考としつつ、国内関係法令等に基づいて東京版のアクセシビリティガイドラインを策定し、大会に向けたハード・ソフト両面の整備及び運営に活用することを目的として、関係者が協議を行うアクセシビリティ協議会を設置している。

アクセシビリティ協議会は、東京2020 組織委員会、国の各省庁、東京都、東京都以外の競技会場等を有する開催都市、関係する民間団体、当事者団体等の実務者で構成する。

この下に建築部会、交通・アクセス部会、コミュニケーション・サービス部会を設置し、競技会場におけるバリアフリーの技術仕様や情報発信の技術仕様など、個別のテーマごとに関係者が密接に連携し、協議を進めることで実行性あるガイドライン策定を図っていく。

(「大会開催基本計画」より引用)



# 国の対応が期待される事項

■「2020年オリンピック・パラリンピック東京大会関係府省庁連絡会議」において国の対応が期待される事項について整理されており、鉄道に関しては、輸送（観客・関係者の円滑な輸送）、外国人旅行者の受入、バリアフリーに関して取組を進めることが期待されている。

## 大会開催基本計画の推進等円滑な準備に向けて国の対応が期待される事項（鉄道関係）

### (1) 輸送（観客・関係者の円滑な輸送）

- 空港アクセス等の改善
- 大会開催時の輸送

### (2) 外国人旅行者の受入

- 多言語対応の強化
- 無料公衆無線LAN

### (3) バリアフリー

- 大会に向けたアクセシビリティの実現
- バリアフリー対策の強化
- ICTを活用した行動支援の普及・活用

（「2020年オリンピック・パラリンピック東京大会関係府省庁連絡会議」第3回資料より事務局作成）

# 国の対応が期待される事項①(空港アクセス等の改善)

## 【概要】

○交通政策審議会鉄道部会に対して東京圏における今後の都市鉄道のあり方について平成26年4月に諮問。同年6月より空港アクセス等の改善について検討中。

## 東京圏の都市鉄道のあり方についての議論の必要性

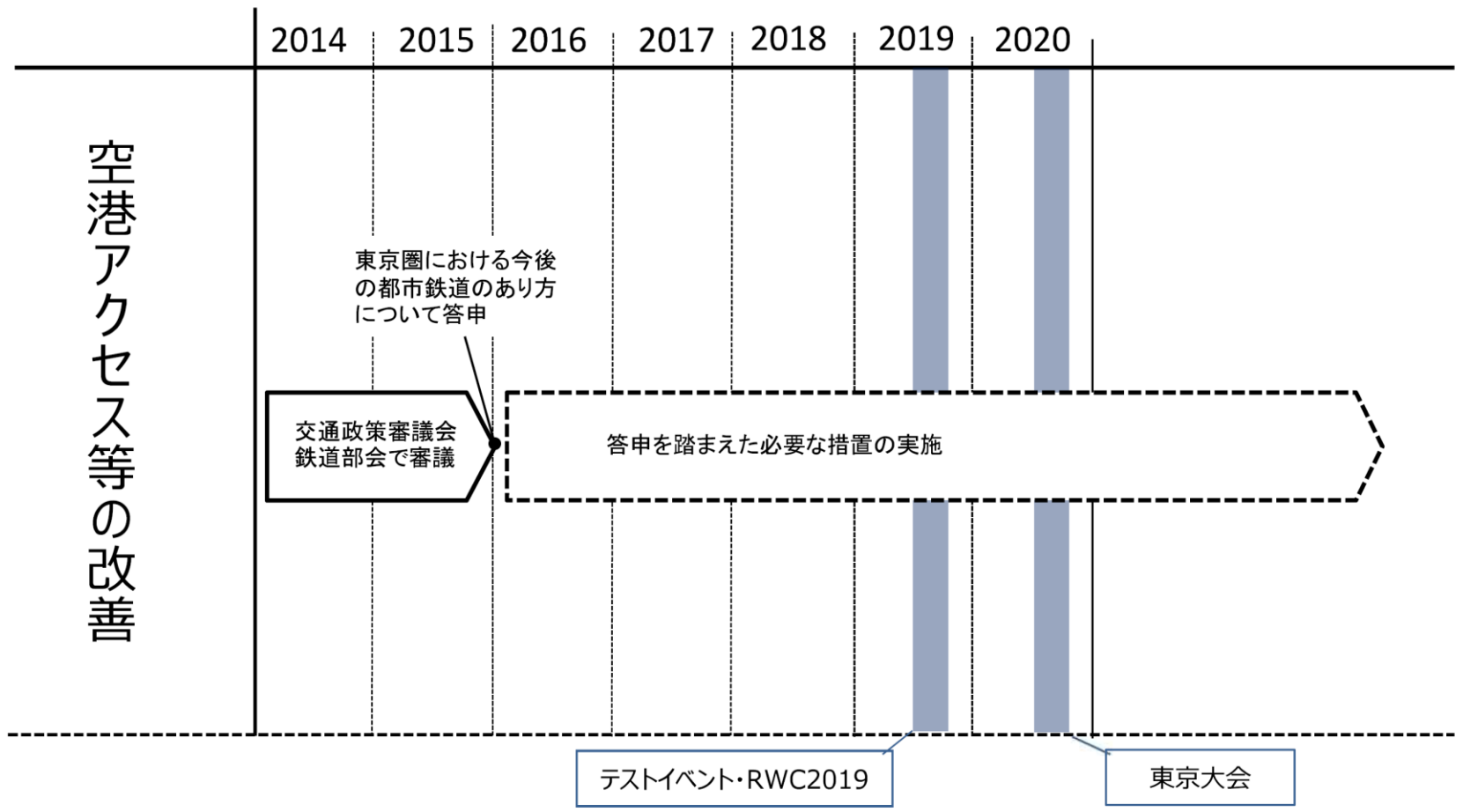
- 近年、各国との都市間競争の激化する中での国家戦略特区等を活用した都市の国際競争力強化の必要性の高まり、少子高齢化の進展や人口減少時代の到来、首都直下地震をはじめとした災害リスクの高まり、訪日外国人観光客の増加、2020年オリンピック・パラリンピック開催の決定等、東京圏の都市鉄道を取り巻く環境が変化
- このような状況の中、より質の高い東京圏の都市鉄道ネットワークを構築していく観点から、空港アクセスの改善、列車遅延への対応、バリアフリー対策の強化、まちづくりとの連携、防災対策の強化、外国人の利用のしやすさの向上など国際化への取組、ICTの活用拡大等を進めることが急務
- また、東京圏の都市鉄道については、平成12年運輸政策審議会答申第18号による2015年を目標とする基本計画に基づいてその推進が図られ、一定の進捗が見られているところであるが、今後の姿について、明確にすることが迫られている



本年度から交通政策審議会陸上交通分科会鉄道部会において2年かけて議論

# 国の対応が期待される事項①(空港アクセス等の改善)

・交通政策審議会鉄道部会に対して東京圏における今後の都市鉄道のあり方について2014年4月に諮問。2014年6月より空港アクセス等の改善について検討中。



# 国の対応が期待される事項②(大会開催時の輸送)

## 【概要】

○東京都等との「輸送調整会議」の下に設置された検討会において、オリンピック・レーンの具体化など、大会における大会関係者や観客等の輸送についての検討を平成25年12月より実施。

## 検討・実施体制

### 輸送調整会議

大会関係者輸送検討会

観客・会場スタッフ輸送検討会

## 【メンバー】

警察庁、国土交通省、警視庁、関係  
県警察、道路管理者、鉄道・バス事  
業者、東京都 等

## オリンピック・レーンの概要

指定された大会関係車両が専用使用する車線

選手村と競技会場、主要施設及び空港を結ぶ路線に設定



オリンピック・レーンの具体化に向けた詳細検討実施中

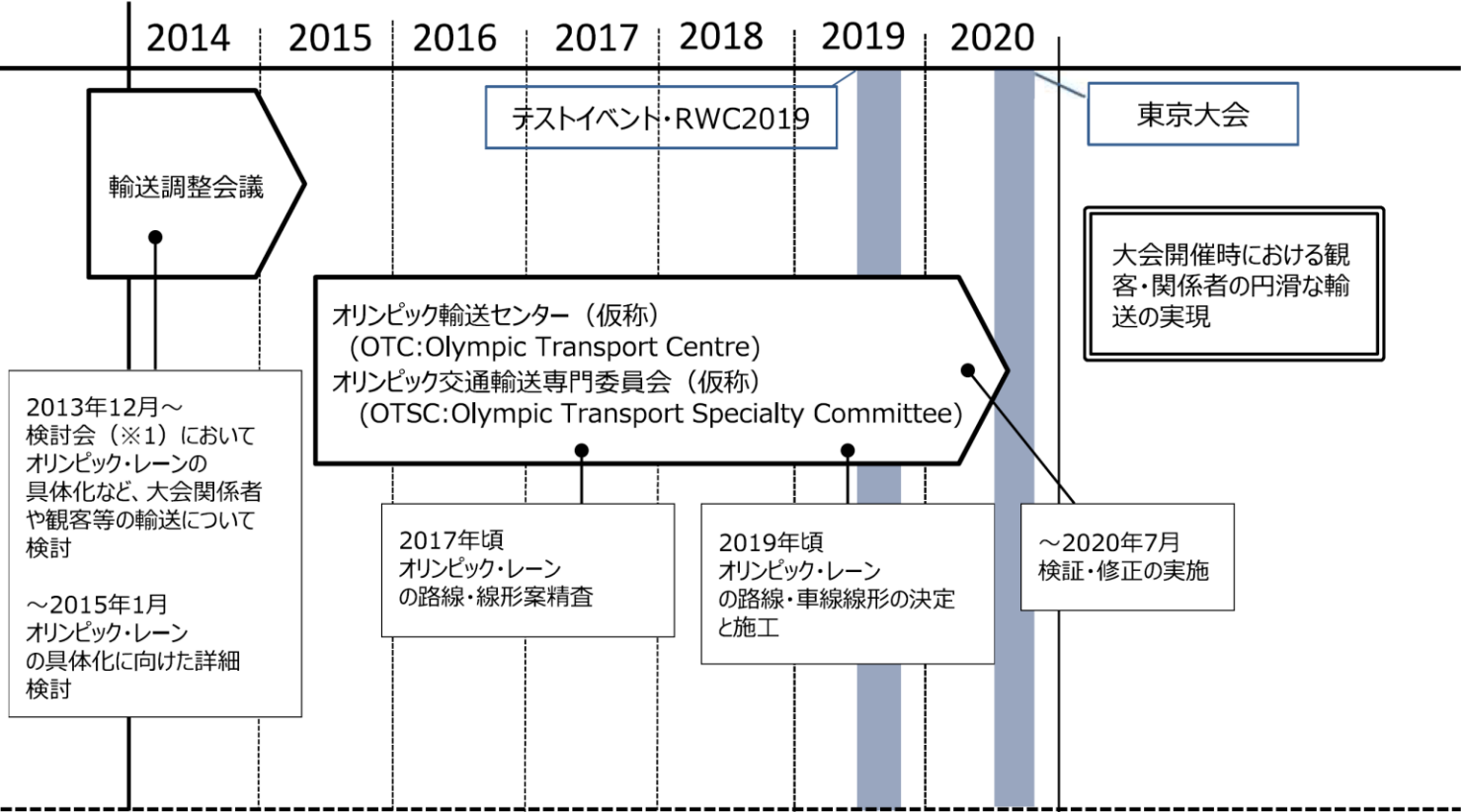


2008年 北京におけるオリンピック・レーン

# 国の対応が期待される事項②(大会開催時の輸送)

・東京都等との「輸送調整会議」の下に設置された検討会において、オリンピック・レーンの具体化など、大会における大会関係者や観客等の輸送についての検討を2015年12月より実施。

## 大会開催時の輸送



【備考】  
※1 「大会関係者」輸送検討会 及び 「観客・会場スタッフ」輸送検討会

(「2020年オリンピック・パラリンピック東京大会関係府省庁連絡会議」第3回資料より抜粋)

# 国の対応が期待される事項③(多言語対応の強化)

## 【概要】

○東京都、民間事業者等との「多言語対応協議会」において、平成26年11月に「多言語対応の取組方針」を策定。今後、大会に向けて、行政・民間による多言語対応の取組を積極的に推進。

○平成26年11月26日に「**2020年オリンピック・パラリンピック大会に向けた多言語対応協議会**」(第2回)を開催。

### <各分科会における取組方針概要>

#### ◇交通分科会

- ・ターミナル駅における分かりやすい案内表記の実現に向け、各主体が連携し垣根を越えた取組を推進
- ・乗降客数が日本最大の新宿駅を対象に、一層の利便性向上のため、多くの関係者が参画した「新宿駅多言語対応検討会(仮称)」を設置
- ・その他、鉄道における異常時・非常時の車内放送・表示案を都版ガイドラインに反映、バス停名称の英語表記ルール策定、空港における語学ボランティアの積極的活用などに取り組む。

#### ◇道路分科会

- ・道路の案内標識について日英2言語で分かりやすい表示を推進
- ・ピクトグラム活用、路線番号の表示、標識の集約化等も検討

#### ◇観光・サービス分科会

(飲食店) 写真付き多言語メニューの整備、食材ピクトグラム活用  
(宿泊施設) 施設内表示の多言語化、周辺観光案内の多言語化

※第3回協議会(平成27年秋頃開催予定)に向けて、ICTの活用や人的対応の拡充について引き続き検討・具体化を図る。

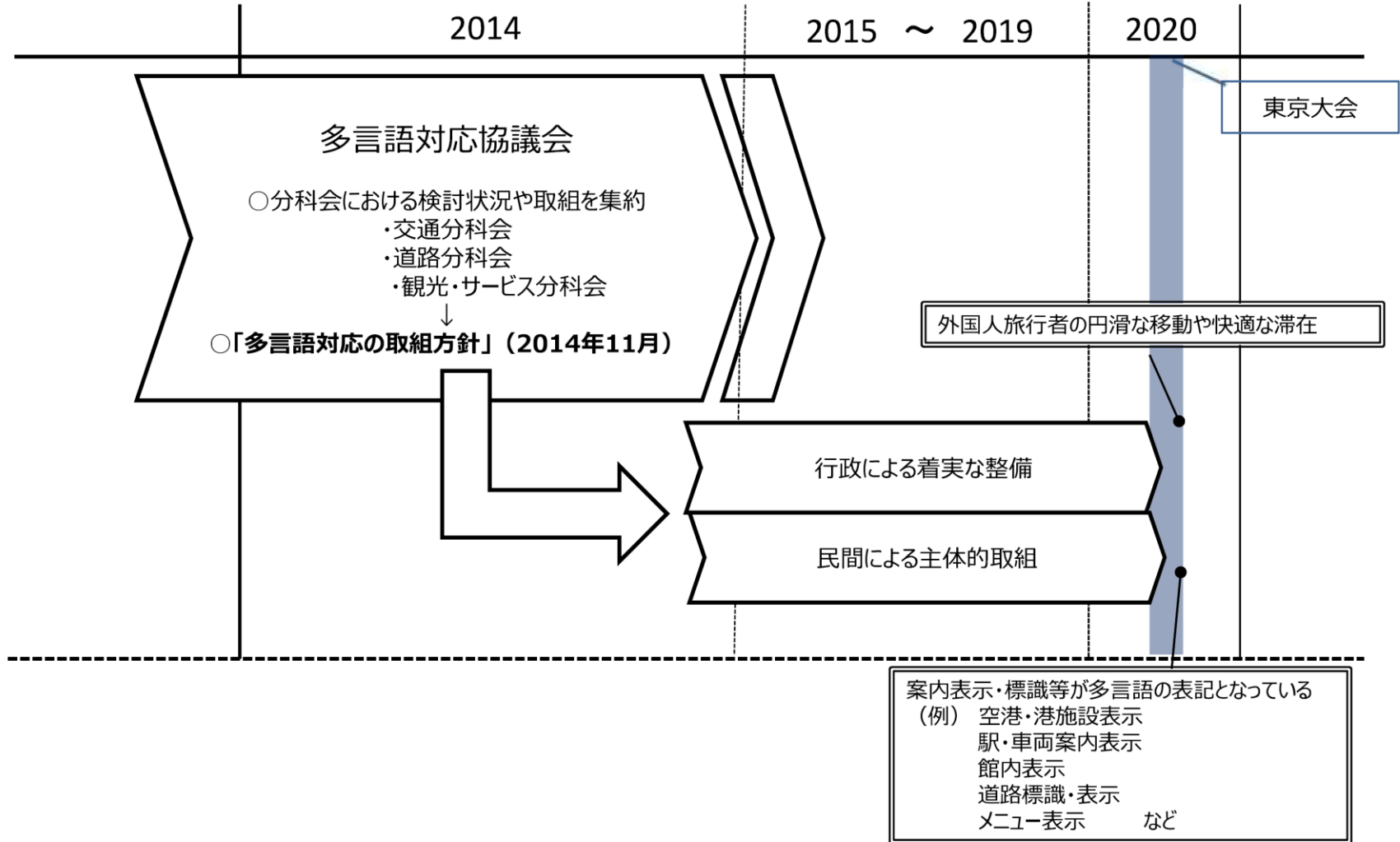


11月26日の第2回協議会の様子



# 国の対応が期待される事項③(多言語対応の強化)

・東京都、民間事業者等との「多言語対応協議会」において、平成26年11月に「多言語対応の取組方針」を策定。今後、大会に向けて、行政・民間による多言語対応の取組を積極的に推進。



# 国の対応が期待される事項④(無料公衆無線LAN)

## 【概要】

○訪日外国人が快適に利用できる無料公衆無線LAN環境整備を促進するため、総務省、観光庁、自治体、関係事業者等による協議会を平成26年8月に設置。平成26年12月から、東京の地下鉄において訪日外国人向け無料公衆無線LANサービスを開始。

## 協議会の活動内容

### ①整備促進

- ・無料公衆無線LANの整備促進の現状把握、整備促進に係る方向性の検討
- ・企業、自治体等に対する講習会の開催や先進的な取組事例等の共有

### ②周知・広報

- ・無料公衆無線LANの利用場所等の情報収集・海外への情報発信
- ・シンボルマーク(「Japan. Free Wi-Fi」マーク(仮))の導入

### ③認証の簡素化・一元化

- ・事業者の枠を超えて、認証の連携による簡素化等を実現する方策の検討



Japan. Free Wi-Fi

シンボルマークイメージ



<第1回幹事会の様子>

## 協議会のメンバーとなる業界団体・企業等

- 空港 : (一社)全国空港ビル協会、成田国際空港(株)、新関西国際空港(株)、中部国際空港(株)
- 港湾 : みなとオアシス全国協議会、全国クルーズ活性化会議
- 鉄道 : 東日本旅客鉄道(株)、(一社)日本民営鉄道協会、(一社)日本地下鉄協会
- 自動車 : (公社)日本バス協会、(一社)全国ハイヤー・タクシー連合会、(一社)全国レンタカー協会
- 道路 : 東日本高速道路(株)、首都高速道路(株)、全国道の駅連絡会
- 宿泊施設 : (一社)日本旅館協会、(一社)日本ホテル協会、(一社)全日本シティホテル連盟、全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会
- 商業施設等 : (一社)不動産協会、(一社)日本ショッピングセンター協会、(一社)日本フランチャイズチェーン協会
- 自治体 : 東京都、福岡市
- 通信事業者 : 無線LANビジネス推進連絡会、(一社)電気通信事業者協会、(一社)テレコムサービス協会、(一社)日本インターネットプロバイダー協会、(一社)日本ケーブルテレビ連盟

## 協議会の運営について

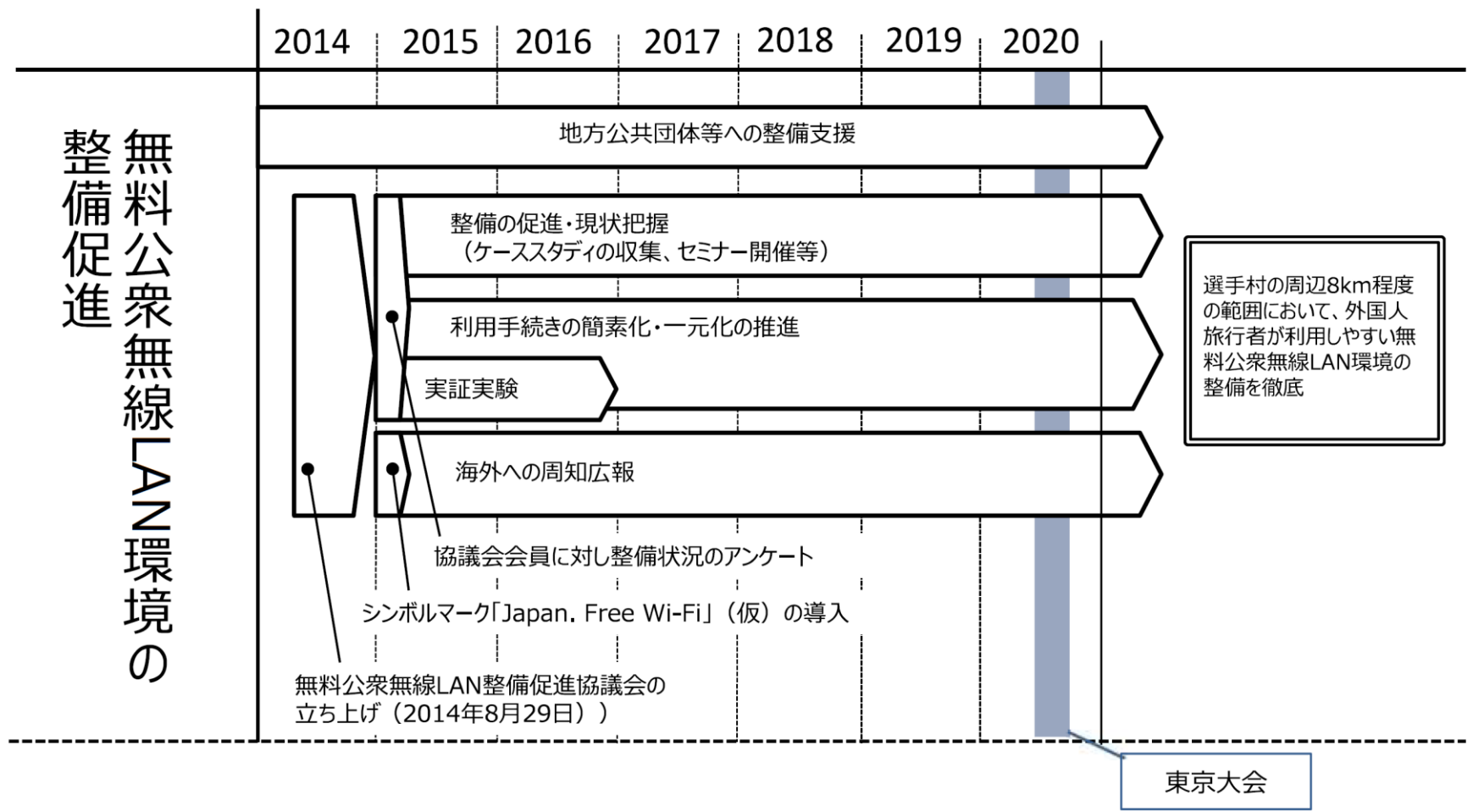
2014年8月29日に、協議会のメンバーとなる業界団体・企業等を集めた、第1回幹事会を開催。

第1回幹事会で、会則を確定するとともに、プロジェクトチームを設置。今後、プロジェクトチームによる活動を推進。



# 国の対応が期待される事項④(無料公衆無線LAN)

・訪日外国人が快適に利用できる無料公衆無線LAN環境整備を促進するため、総務省、観光庁、自治体、関係事業者等による協議会を2014年8月に設置。2014年12月から、東京の地下鉄において訪日外国人向け無料公衆無線LANサービスを開始。



# 国の対応が期待される事項⑤(大会に向けたアクセシビリティの実現)

**【概要】**  
○大会関係施設やアクセス経路等について、大会に向けたハード・ソフト両面でのバリアフリー化を図るため、大会組織委員会、東京都、国が主催する「アクセシビリティ協議会」を平成26年11月に設置し、今後、関係自治体や障害者団体等の参画も得て「アクセシビリティ・ガイドライン」を取りまとめる予定。

## アクセシビリティ協議会の目的

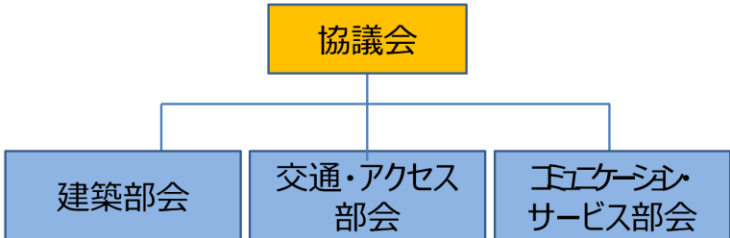


大会に向けたハード・ソフト両面の整備及び運営に活用することを目的とした「アクセシビリティガイドライン」を策定する。(ガイドラインは国際パラリンピック委員会による承認が必要)

大会会場等の設備設計や、情報発信・観客誘導等の大会運営に当該ガイドラインを反映させるべく周知を徹底する。また、公共交通を含めたアクセス経路におけるバリアフリー化や、幅広い関係者による心のバリアフリーに向けて働きかけを行う。

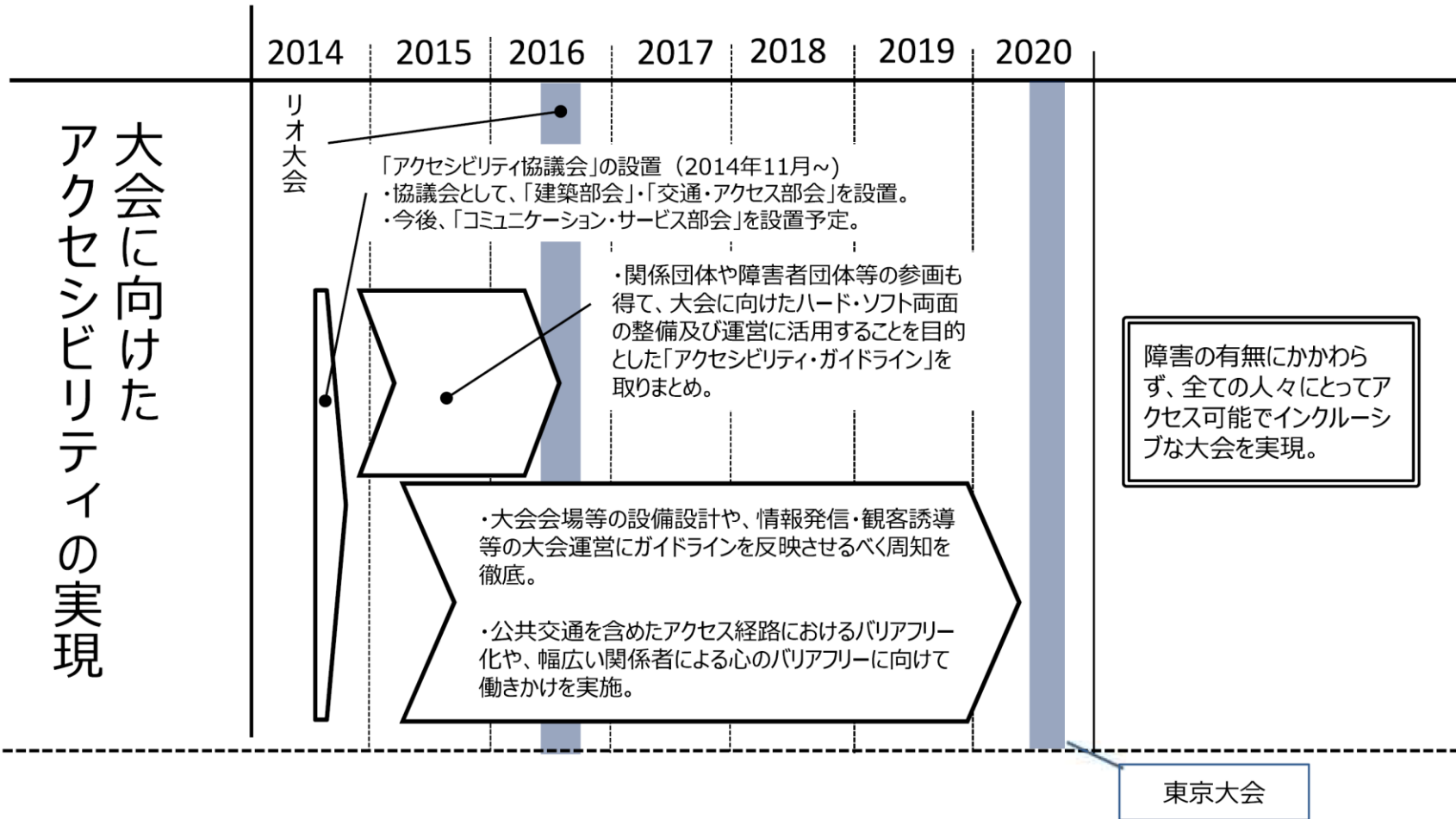
## アクセシビリティ協議会の概要

- ・主催：内閣官房オリパラ室、東京都、組織委員会（事務局）
- ・構成メンバー：組織委員会、国、関係自治体、障がい者団体、障がい者スポーツ団体、その他関係団体
- ・部会：協議会の下に、部会を設置し、具体的な検討を行う。  
(障がい者団体を含む当事者団体と意見交換を重ね、その意見も踏まえてガイドラインを策定)



# 国の対応が期待される事項⑤(大会に向けたアクセシビリティの実現)

・大会関係施設やアクセス経路等について、大会に向けたハード・ソフト両面でのバリアフリー化を図るため、大会組織委員会、東京都、国が主催する「アクセシビリティ協議会」を2014年11月に設置し、今後、関係自治体や障害者団体等の参画も得て「アクセシビリティ・ガイドライン」を取りまとめる予定。



# 国の対応が期待される事項⑥(バリアフリー対策の強化)

## 【概要】

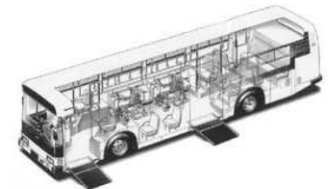
○1日の乗降客数が3,000人以上の旅客施設、特定道路について、2020年度までに原則100%のバリアフリー化など、バリアフリー法の基本方針に定める整備目標の着実な達成に向けて取組を推進中。特に、空港アクセスバスのバリアフリー化に向けては、関係者が連携した取組を推進中。国土交通省内に設置（平成26年9月）した「バリアフリーワーキンググループ」において、大会を契機とした鉄道駅・空港における複数ルートのバリアフリー化など、今後重点的に取り組むべき施策について検討中。

## 基本方針における主な整備目標と現状

		2013年度末 (現状)	2020年度末 (目標)
(鉄道)	○鉄軌道駅	83%	原則100%※1
	○鉄軌道車両	60%	約70%
(バス)	○バスターミナル	82%	原則100%※1
	○ノンステップバス	44%	約70%
	○リフト付きバス等	4%	約25%
(船舶)	○旅客船ターミナル	88%	原則100%※1
	○旅客船	29%	約50%
(航空)	○航空旅客ターミナル	85%	原則100%※1
(タクシー)	○福祉タクシー車両	13,978台	約28,000台
(道路)	○特定道路	83%	原則100%
(都市公園)	○園路及び広場	48% ※2	約60%
	○駐車場	44% ※2	約60%
	○便所	33% ※2	約45%
(路外駐車場)	○特定路外駐車場	51% ※2	約70%
(建築物)	○特別特定建築物	51% ※2	約60%



エレベーター  
(鉄軌道駅)

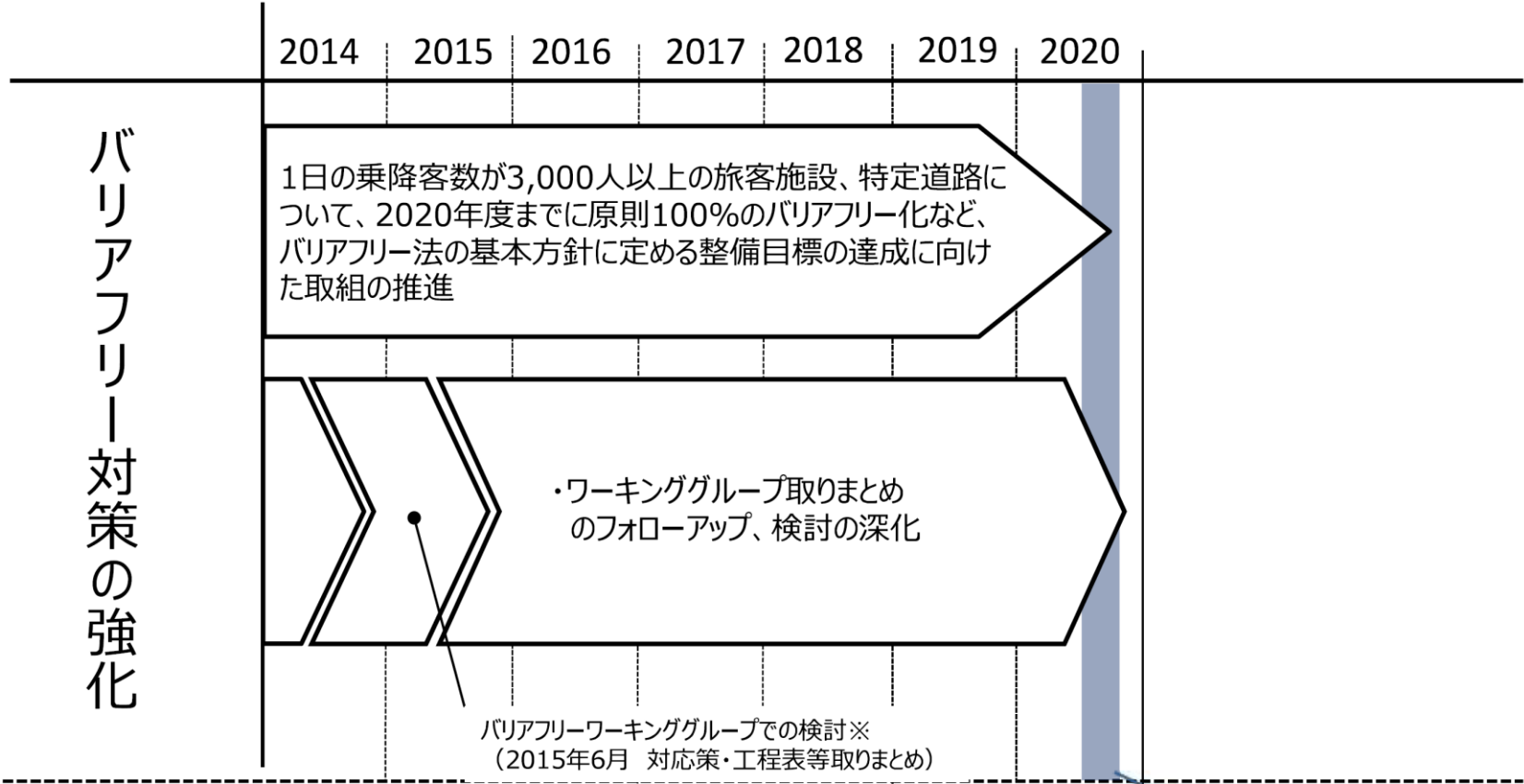


ノンステップバス

※1 旅客施設は段差解消済みの施設の比率。 ※2 2012年度末の進捗状況。

# 国の対応が期待される事項⑥(バリアフリー対策の強化)

- ・1日の乗降客数が3,000人以上の旅客施設、特定道路について、2020年度までに原則100%のバリアフリー化など、バリアフリー法の基本方針に定める整備目標の着実な達成に向けて取組を推進中。特に、空港アクセスバスのバリアフリー化に向けては、関係者が連携した取組を推進中。
- ・国土交通省内に設置（平成26年9月）した「バリアフリーワーキンググループ」において、大会を契機とした鉄道駅・空港における複数ルートのバリアフリー化など、今後重点的に取り組むべき施策について検討中。



【備考】  
※国土交通省2020年オリンピック・パラリンピック東京大会準備本部の下のバリアフリーワーキンググループ



# 国の対応が期待される事項⑦(ICTを活用した行動支援の普及・活用)

## 【概要】

○有識者委員会を平成26年6月に設立し、歩行者移動支援の普及促進に向けて検討すべき論点(案)及びロードマップ(案)を提示。また、関連するプロジェクトについても検討を開始。さらに、社会全体のICT化の推進方策について、産学官共同で検討する「2020年に向けた社会全体のICT化推進に関する懇談会」を立ち上げ、検討を実施中。

## 歩行者移動支援サービス

○障害者や高齢者をはじめ、誰もが積極的に活動できるユニバーサルな社会の構築に向け、ICTを活用した歩行者移動支援サービスの普及・活用を推進。

利用者の位置を特定する技術  
GPS、準天頂衛星、Wi-Fi、ICタグ、無線マーカー

サービス利用のための情報端末  
スマートフォン、タブレット等

ソフトウェア、アプリ

経路検索用プログラム等

各種情報データ

歩行空間ネットワークデータ、施設データ、地図データ

歩行者のニーズや属性に応じた施設や経路等の情報を提供

バリアフリー経路情報を提供

### ◇歩行者移動支援サービスの例



車いす利用者等へバリアフリーな経路情報を提供(伊勢地区)

### ◇サービスを効率的に提供するための 共通プラットフォームの構築に向けた取り組み

- 歩行者移動支援に必要なデータのオープンデータ化
- 低コストで各サービス提供を実現するために必要な汎用的な要素技術の開発等

## 2020年に向けた社会全体のICT化推進に関する懇談会

### 【目的】

東京大会以降の我が国の持続的成長も見据えた、2020年に向けた社会全体のICT化の推進方策について検討。

### 【検討】

#### (1) 社会全体のICT化の推進に向けたアクションプラン

- ① 実現を図るべき事項  
(無料公衆無線LAN環境の整備促進、ICTを活用した多言語対応、放送コンテンツの海外展開、4K8Kやデジタルサイネージの推進、第5世代移動通信システムの実現、オープンデータ等の活用等)

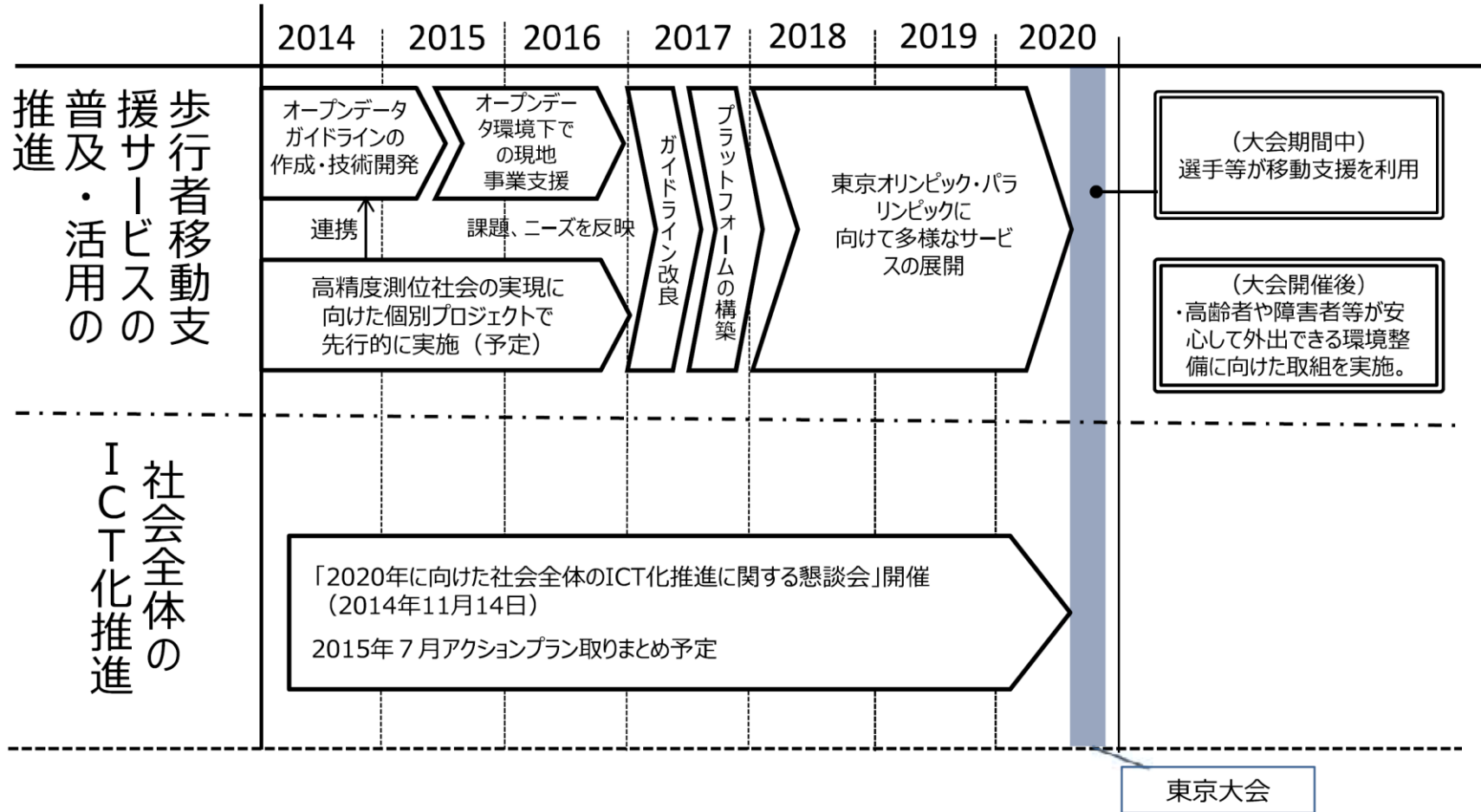
- ② 目標とすべき時期
- #### (2) 官民の役割分担

### 【スケジュール】

2015夏頃を目途に中間とりまとめ予定

# 国の対応が期待される事項⑦(ICTを活用した行動支援の普及・活用)

- 有識者委員会を2014年6月に設立し、歩行者移動支援の普及促進に向けて検討すべき論点(案)及びロードマップ(案)を提示。また、関連するプロジェクトについても検討を開始。さらに、社会全体のICT化の推進のあり方について産学官共同で検討する「2020年に向けた社会全体のICT化推進に関する懇談会」を立ち上げ、検討を実施中。



# 海外への情報発信(ショーケース)

## 【シーン1】 地域における「観光立国」ショーケース

特定の地方都市において、各省庁の施策を集中投入した総合的な観光地域づくりを実現し、外国人旅行者の地方への誘客のモデルケースをつくりあげる。

### 具体的な地域の選定

- モデルケースとなる対象地域の選定

### 取組体制の構築

- 日本版DMOの確立
- 行政における部局横断的なプロジェクトチームを設置

### 外国人に訴求するコンテンツの充実

- 地域の観光資源の徹底的な磨き上げ、満足度の高い滞在プログラムを提供する仕組みづくり

### 外国人の快適・円滑な旅行の実現

- ストレスなく滞在・周遊を楽しむための環境整備

### 海外への情報発信

- 地域の魅力を継続的に力強く海外に発信し、地方への誘客を実現する

## 【シーン2】 東京ユニバーサルデザイン・ショーケース

- ・先進的な施設を含めバリアフリー化を集中的に実現
- ・高齢者や訪日外国人等にやさしい幅広いユニバーサルデザイン、ICTを活用した情報案内等をシンボリックに現出、ショーケース化
- ・他の先進国等に先駆けて超高齢化が進む我が国のベストプラクティスを内外にアピール

### ●面的・一体的なバリアフリーの推進

- ・旅客施設のバリアフリー化

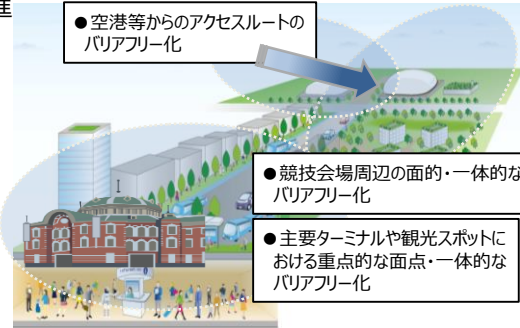


【エレベーター】 【駅のホームドア】

- ・ICTを活用した歩行者移動支援サービスの導入



- ・心のバリアフリー



- 空港等からのアクセスルートのバリアフリー化

- 競技会場周辺の面的・一体的なバリアフリー化

- 主要ターミナルや観光スポットにおける重点的な面点・一体的なバリアフリー化

- ・ロボット技術を活用した最先端の車いすの開発



### ●デジタルサイネージの機能の拡大

- ・災害情報の一斉配信
- ・文化施設や商業施設のクーポン配信

## 【シーン3】 成田空港・羽田空港ショーケース

- ・訪日外国人の受入れ玄関口である国際空港でのおもてなしによる空港ショーケース化の実現

- 空港をゲートウェイとした様々なコンテンツの発信
- ・待機時間中の情報発信等

【デジタルサイネージ】



- ストレスフリーの環境整備
- ・無料公衆無線LAN環境整備促進
- ・多言語音声翻訳システムの活用



### ●更なるバリアフリー化



【リフト付バス】 【駅のホームドア】

- 世界最先端のトイレ



- 鉄道・バスによる空港アクセスの改善



# 【シーン1】 地域における「観光立国」ショーケース

## 2020年にショーケース化する具体的な成果イメージ

特定の地方都市において、各省庁の施策を集中投入した総合的な観光地域づくりを実現するため、2015年に、特定の地方都市を選定した上、地域の官民が一体となった戦略的・持続的な取組体制を確立。その後、順次、各省庁の支援施策を集中投入して、外国人旅行者に訴求するコンテンツとして地域の観光資源を徹底的に磨き上げるとともに、外国人旅行者がストレスフリーで旅行を満喫できる環境を整備し、魅力ある観光地域として強力に海外に発信していき、2020年には、外国人旅行者の地方への誘客のモデルケースをつくりあげる。

### 取組体制の構築

- 民間主体として取組の中心的役割を果たす組織(日本版DMO)を確立する  
(実施事業例)
  - ・関係者の合意形成
  - ・マーケティングに基づく戦略策定(目標設定含む)
  - ・各種事業のマネジメント(事業評価、統計分析等)等

- 行政における部局横断的なプロジェクトチームを設置する

### 外国人に訴求するコンテンツの充実

○地域の観光資源を外国人旅行者に訴求するコンテンツとして徹底的に磨き上げ、満足度の高い滞在プログラムとして提供する仕組みづくりを実施する

〈取組例〉

- ・(a)地域資源を活用した新商品・サービスの開発・提供(経済産業省と連携)
- ・(b)日本食・食文化、農山漁村等の魅力活用(農林水産省と連携)

- ・(c)文化財の保存・整備・活用、地域の歴史的まちなみ等の活用(文部科学省と連携)
- ・(d)地域の自然を活かしたエコツーリズムの推進(環境省と連携)



富岡製糸場東置繭所  
(群馬県提供)

### 外国人の快適・円滑な旅行の実現

○ストレスなく滞在・周遊を楽しむための環境整備を実施する

〈取組例〉

- ・(e)道の駅等ゲートウェイにおける観光案内機能の充実
- ・(e)観光地間の2次交通の充実・乗継円滑化
- ・(e)通訳案内士の活用促進
- ・(e)商店街等における免税店の拡大
- ・(e)交通手段のバリアフリー化

- ・(f)Wi-Fiの整備・充実(総務省と連携)
- ・(f)観光・交通等各種アプリの開発、整備・充実(総務省と連携)
- ・(f)観光看板、デジタルサイネージの整備、多言語対応(総務省と連携)
- ・(g)カード・アプリによる「ストレスフリー」な環境整備(経済産業省と連携)



### 海外への情報発信

○(h)ビジットジャパン事業により海外へ地域の魅力を発信

〈取組例〉

- ・現地旅行会社等が一堂に集まる旅行博への出展、商談会等の開催
- ・現地旅行会社を日本の観光地へ招請し、訪日旅行商品の造成を働きかけ
- ・地域による情報発信の支援

○(h)日本食・食文化と一体となった農山漁村の魅力を世界へ配信(農林水産省と連携)

○(i)地域の魅力を伝える放送コンテンツ等の発信

(総務省、経済産業省と連携)

○(j)文化プログラムを活用して日本文化を発信する(文部科学省と連携)

多くの外国人旅行者に選ばれる、観光立国を体現する観光地域を2020年までに作り上げる

# 【シーン2】東京ユニバーサルデザイン・ショーケース

## 2020年にショーケース化する具体的な成果イメージ

2020東京オリパラが開催される東京(※)において、

- 先進的な施設を含めバリアフリー化を集中的に実現
- 高齢者や訪日外国人等にやさしい幅広いユニバーサルデザイン、ICTを活用した情報案内等をシンボリックに現出、ショーケース化
- 他の先進国等に先駆けて超高齢化が進む我が国のベストプラクティスを内外にアピール

※成田・羽田空港ターミナル、主要ターミナル駅、大会競技施設までのルート及び最寄り駅、東京の人気観光スポット及び最寄り駅等を結ぶ連続的なエリアを想定

## プロジェクトの主な取組み

### (1) 公共交通機関の旅客施設（鉄道駅、バスターミナル等）におけるバリアフリーの推進

- エレベーター、エスカレーター、スロープ、ホームドア、点字ブロック、障害者用トイレ等の設置

段差解消率(鉄軌道駅)  
2013年度: 83%  
→2020年度: 約100%



【エレベーター】



【駅のホームドア】

ホームドアの設置数  
2013年度: 583駅  
→2020年度: 約800駅

### (2) 公共交通機関の車両のバリアフリー化の推進

- 鉄軌道車両のバリアフリー化、リフト付バス、ユニバーサルデザイン(UD) タクシー等の導入

鉄軌道車両  
2013年度: 60%  
→2020年度: 約70%



【UDタクシー】



【リフト付バス】

リフト付バス等  
2013年度: 4%  
→2020年度: 約25%

福祉タクシー車両  
2013年度: 13,978台  
→2020年度: 約28,000台

### (3) 道路、都市公園、路外駐車場、建築物のバリアフリー化の推進

特定道路におけるバリアフリー化率  
2013年度: 83%  
→2020年度: 約100%



【歩行空間のバリアフリー化】

### (4) 高機能トイレの周辺環境整備



出典: TOTO株式会社

### (7) 心のバリアフリー

- 公共交通事業者の職員教育を通じた接遇の向上
- 公共交通機関等における心のバリアフリー推進運動の展開



【交通事業者向けバリアフリー教育訓練の様子】



【車いすサポ-ト体験】

### (5) 分かりやすい案内表示の推進

- バリアフリールートの情報提供の充実 (ICT、マップ等)
- ピクトグラム、デジタルサイネージの活用
- 駅係員呼び出しインターホン等による情報提供の充実
- ベジタリアンやインターネットカフェ等のピクトグラムを検討
- 温水洗浄便座の使い案内表示



【磁気ループシステム】  
※音声情報を補聴器に直接送る装置



【デジタルサイネージ】



【駅係員呼び出しインターホンによる筆談対応】



Vegetarian food



Internet cafe



Free Wi-Fi

【ピクトグラム】

### 観光スポット

- 主要ターミナルや観光スポットにおける重点的な面点・一体的なバリアフリー化

### (6) ICTを活用した歩行者移動支援サービスの導入、バリアフリー関連情報の提供の充実、多言語化



屋内外問わず、自分の位置、目的地までの経路が詳細にわかる



●ロボット技術を活用した最先端の車いすの開発

# 【シーン3】 成田空港・羽田空港ショーケース

## 2020年にショーケース化する具体的な成果イメージ

- 訪日外国人の受入れ玄関口である国際空港でのおもてなしによる空港ショーケースの実現
- 成田空港・羽田空港の利便性・快適性等を向上させることによって、空港としての魅力向上が期待
- ひいては、その他の国際空港にも波及するように努める。

## プロジェクトの主な取組み

### (1) 空港をゲートウェイとした様々なコンテンツの発信

- デジタルサイネージによる待機時間中の情報発信



【デジタルサイネージ】

- 空港におけるロボット活用に向けた検討

### (3) 更なるバリアフリー化

- リフト付きバスの導入に向けた検討



【リフト付バス】

- UDタクシーの導入促進



【UDタクシー】

- 空港からのアクセスルートのバリアフリー化



【エレベーター】



【駅のホームドア】

※東京ユニバーサルデザインショーケースと連動して取り組む。

### (2) ストレスフリーの環境整備

- 無料公衆無線LAN環境整備促進
  - ・全国へのWi-Fiスポット拡大
  - ・共通シンボルマークの導入
  - ・利用手続きの簡素化・一元化



- スマホ・タブレット端末等を用いた多言語音声翻訳システムの活用



【出典】成田国際空港ホームページ

AIRPORT

### (4) 世界最先端のトイレ

- 高機能トイレのショーケース化



【出典】TOTOホームページ

### (5) 鉄道・バスによるアクセスの改善

- より質の高い東京圏の都市鉄道ネットワークを構築していく観点から、空港アクセスの改善を図る。

- 国家戦略特区の枠組みによる規制緩和や深夜早朝時間帯におけるバスアクセスの利便性向上(羽田空港において平成26年度より実施)等を通じたバスアクセスの更なる充実を図る。

## 2. 2020年オリンピック・パラリンピック東京大会に向けた 都市鉄道の取組

---



# 大規模イベント時の輸送対応

- 2020年オリンピック・パラリンピック東京大会のメイン会場の一つである新国立競技場近辺では、観客数5万人を超えるコンサートの実績があり、周辺各事業者で臨時列車の運行や駅構内の体制の強化等を行い、混雑対策や遅延対策を実施している。
- また、花火大会などの大規模イベント時においても、周辺駅では体制の強化を行い一時的な需要増に対応している。

## 【大規模コンサートに伴う臨時列車の運行(都営大江戸線)】

2013年9月13日  
東京都交通局

国立競技場イベント開催に伴う大江戸線 臨時列車の運行について

平成25年9月21日(土)、22日(日)の2日間、国立競技場でアイドルグループ「嵐」のコンサートが開催されます。このため、最寄り駅の大江戸線国立競技場駅において、コンサート終了21時以降に混雑が見込まれるため、休日ダイヤ9月21日(土)、22日(日)に臨時ダイヤを実施いたします。  
なお、荒天等の理由によりコンサートが順延になった場合は、23日(月・祝)に臨時ダイヤを実施します。

記

実施日

平成25年9月21日(土)及び22日(日)  
※荒天時は9月23日(月・祝)に順延

臨時列車の運行 汐留発→光が丘行き 2列車

路線名	汐留駅発	国立競技場駅発	光が丘到着
大江戸線	20時59分	21時14分	21時43分
大江戸線	21時29分	21時44分	22時13分

出典:東京都交通局HP

## 【花火大会に伴う臨時列車の運行(りんかい線)】

りんかい線 第26回東京湾大華火 臨時時刻表(休日下り)

東京臨海高速鉄道株式会社  
運転日 平成26年8月10日(日曜日)

新木場発	東雲発	国際展示場発	東京テレポート発	天王洲アイル発	品川シーサイド発	大井町発	大崎着	終
16:17	16:21	16:25	16:34	16:42	16:48	16:55	17:03	17:07
16:20	16:24	16:28	16:37	16:45	16:51	16:58	17:06	17:10
16:22	16:26	16:30	16:39	16:47	16:53	17:00	17:08	17:12
16:24	16:28	16:32	16:41	16:49	16:55	17:02	17:10	17:14
16:28	16:32	16:36	16:45	16:53	16:59	17:06	17:14	17:18
16:29	16:34	16:38	16:46	16:55	17:01	17:07	17:16	17:20
16:32	16:37	16:41	16:49	16:57	17:04	17:10	17:19	17:23
16:35	16:40	16:44	16:52	17:00	17:07	17:13	17:22	17:26
17:13	17:17	17:21	17:30	17:38	17:44	17:51	18:00	18:04
17:16	17:20	17:24	17:33	17:41	17:47	17:54	18:03	18:07
17:18	17:22	17:26	17:35	17:43	17:49	17:56	18:05	18:09
17:20	17:24	17:28	17:37	17:45	17:51	17:58	18:07	18:11
17:22	17:26	17:30	17:39	17:47	17:53	18:00	18:09	18:13
17:24	17:28	17:32	17:41	17:49	17:55	18:02	18:11	18:15
17:26	17:30	17:34	17:43	17:51	17:57	18:04	18:13	18:17
17:28	17:32	17:36	17:45	17:53	18:00	18:07	18:16	18:20
17:30	17:34	17:38	17:47	17:55	18:02	18:09	18:18	18:22
17:32	17:36	17:40	17:49	17:57	18:04	18:11	18:20	18:24
17:34	17:38	17:42	17:51	17:59	18:06	18:13	18:22	18:26
17:36	17:40	17:44	17:53	18:01	18:08	18:15	18:24	18:28
17:38	17:42	17:46	17:55	18:03	18:10	18:17	18:26	18:30
17:40	17:44	17:48	17:57	18:05	18:12	18:19	18:28	18:32
17:42	17:46	17:50	17:59	18:07	18:14	18:21	18:30	18:34
17:44	17:48	17:52	18:01	18:09	18:16	18:23	18:32	18:36
17:46	17:50	17:54	18:03	18:11	18:18	18:25	18:34	18:38
17:48	17:52	17:56	18:05	18:13	18:20	18:27	18:36	18:40
17:50	17:54	17:58	18:07	18:15	18:22	18:29	18:38	18:42
17:52	17:56	18:00	18:09	18:17	18:24	18:31	18:40	18:44
17:54	17:58	18:02	18:11	18:19	18:26	18:33	18:42	18:46
17:56	18:00	18:04	18:13	18:21	18:28	18:35	18:44	18:48
17:58	18:02	18:06	18:15	18:23	18:30	18:37	18:46	18:50
18:00	18:04	18:08	18:17	18:25	18:32	18:39	18:48	18:52
18:02	18:06	18:10	18:19	18:27	18:34	18:41	18:50	18:54
18:04	18:08	18:12	18:21	18:29	18:36	18:43	18:52	18:56
18:06	18:10	18:14	18:23	18:31	18:38	18:45	18:54	18:58
18:08	18:12	18:16	18:25	18:33	18:40	18:47	18:56	19:00
18:10	18:14	18:18	18:27	18:35	18:42	18:49	18:58	19:02
18:12	18:16	18:20	18:29	18:37	18:44	18:51	19:00	19:04
18:14	18:18	18:22	18:31	18:39	18:46	18:53	19:02	19:06
18:16	18:20	18:24	18:33	18:41	18:48	18:55	19:04	19:08
18:18	18:22	18:26	18:35	18:43	18:50	18:57	19:06	19:10
18:20	18:24	18:28	18:37	18:45	18:52	19:00	19:08	19:12
18:22	18:26	18:30	18:39	18:47	18:54	19:02	19:10	19:14
18:24	18:28	18:32	18:41	18:49	18:56	19:04	19:12	19:16
18:26	18:30	18:34	18:43	18:51	18:58	19:06	19:14	19:18
18:28	18:32	18:36	18:45	18:53	19:00	19:08	19:16	19:20
18:30	18:34	18:38	18:47	18:55	19:02	19:10	19:18	19:22
18:32	18:36	18:40	18:49	18:57	19:04	19:12	19:20	19:24
18:34	18:38	18:42	18:51	18:59	19:06	19:14	19:22	19:26
18:36	18:40	18:44	18:53	19:01	19:09	19:17	19:25	19:29
18:38	18:42	18:46	18:55	19:03	19:11	19:19	19:27	19:31
18:40	18:44	18:48	18:57	19:05	19:13	19:21	19:29	19:33
18:42	18:46	18:50	18:59	19:07	19:15	19:23	19:31	19:35
18:44	18:48	18:52	19:01	19:09	19:17	19:25	19:33	19:37
18:46	18:50	18:54	19:03	19:11	19:19	19:27	19:35	19:39
18:48	18:52	18:56	19:05	19:13	19:21	19:29	19:37	19:41
18:50	18:54	18:58	19:07	19:15	19:23	19:31	19:39	19:43
18:52	18:56	19:00	19:09	19:17	19:25	19:33	19:41	19:45
18:54	18:58	19:02	19:11	19:19	19:27	19:35	19:43	19:47
18:56	19:00	19:04	19:13	19:21	19:29	19:37	19:45	19:49
18:58	19:02	19:06	19:15	19:23	19:31	19:39	19:47	19:51
19:00	19:04	19:08	19:17	19:25	19:33	19:41	19:49	19:53
19:02	19:06	19:10	19:19	19:27	19:35	19:43	19:51	19:55
19:04	19:08	19:12	19:21	19:29	19:37	19:45	19:53	19:57
19:06	19:10	19:14	19:23	19:31	19:39	19:47	19:55	19:59
19:08	19:12	19:16	19:25	19:33	19:41	19:49	19:57	20:01
19:10	19:14	19:18	19:27	19:35	19:43	19:51	19:59	20:03
19:12	19:16	19:20	19:29	19:37	19:45	19:53	20:01	20:05
19:14	19:18	19:22	19:31	19:39	19:47	19:55	20:03	20:07
19:16	19:20	19:24	19:33	19:41	19:49	19:57	20:05	20:09
19:18	19:22	19:26	19:35	19:43	19:51	19:59	20:07	20:11
19:20	19:24	19:28	19:37	19:45	19:53	20:01	20:09	20:13
19:22	19:26	19:30	19:39	19:47	19:55	20:03	20:11	20:15
19:24	19:28	19:32	19:41	19:49	19:57	20:05	20:13	20:17
19:26	19:30	19:34	19:43	19:51	19:59	20:07	20:15	20:19
19:28	19:32	19:36	19:45	19:53	20:01	20:09	20:17	20:21
19:30	19:34	19:38	19:47	19:55	20:03	20:11	20:19	20:23
19:32	19:36	19:40	19:49	19:57	20:05	20:13	20:21	20:25
19:34	19:38	19:42	19:51	19:59	20:07	20:15	20:23	20:27
19:36	19:40	19:44	19:53	20:01	20:09	20:17	20:25	20:29
19:38	19:42	19:46	19:55	20:03	20:11	20:19	20:27	20:31
19:40	19:44	19:48	19:57	20:05	20:13	20:21	20:29	20:33
19:42	19:46	19:50	19:59	20:07	20:15	20:23	20:31	20:35
19:44	19:48	19:52	20:01	20:09	20:17	20:25	20:33	20:37
19:46	19:50	19:54	20:03	20:11	20:19	20:27	20:35	20:39
19:48	19:52	19:56	20:05	20:13	20:21	20:29	20:37	20:41
19:50	19:54	19:58	20:07	20:15	20:23	20:31	20:39	20:43
19:52	19:56	20:00	20:09	20:17	20:25	20:33	20:41	20:45
19:54	19:58	20:02	20:11	20:19	20:27	20:35	20:43	20:47
19:56	20:00	20:04	20:13	20:21	20:29	20:37	20:45	20:49
19:58	20:02	20:06	20:15	20:23	20:31	20:39	20:47	20:51
20:00	20:04	20:08	20:17	20:25	20:33	20:41	20:49	20:53
20:02	20:06	20:10	20:19	20:27	20:35	20:43	20:51	20:55
20:04	20:08	20:12	20:21	20:29	20:37	20:45	20:53	20:57
20:06	20:10	20:14	20:23	20:31	20:39	20:47	20:55	21:00
20:08	20:12	20:16	20:25	20:33	20:41	20:49	20:57	21:02
20:10	20:14	20:18	20:27	20:35	20:43	20:51	20:59	21:04
20:12	20:16	20:20	20:29	20:37	20:45	20:53	21:01	21:05
20:14	20:18	20:22	20:31	20:39	20:47	20:55	21:03	21:07
20:16	20:20	20:24	20:33	20:41	20:49	20:57	21:05	21:09
20:18	20:22	20:26	20:35	20:43	20:51	20:59	21:07	21:11
20:20	20:24	20:28	20:37	20:45	20:53	21:01	21:09	21:13
20:22	20:26	20:30	20:39	20:47	20:55	21:03	21:11	21:15
20:24	20:28	20:32	20:41	20:49	20:57	21:05	21:13	21:17
20:26	20:30	20:34	20:43	20:51	20:59	21:07	21:15	21:19
20:28	20:32	20:36	20:45	20:53	21:01	21:09	21:17	21:21
20:30	20:34	20:38	20:47	20:55	21:03	21:11	21:19	21:23
20								

# 2020年オリンピック・パラリンピック東京大会を見据えた輸送の改善の取組

- 現在、大会期間中の安全・快適・円滑な移動の確保に向けた新駅の設置や、大規模ターミナルの開発が着実に推進されている他、会場最寄駅及び乗換駅等の駅改良工事が計画されている。
- 空港アクセス等については、より質の高い輸送サービスを提供するため、検討を進める。



## 【競技会場名(予定)】

- 1 オリンピックスタジアム
- 2 東京体育館
- 3 国立代々木競技場
- 4 日本武道館
- 5 皇居外苑
- 6 東京国際フォーラム
- 7 国技館
- 8 有明アリーナ
- 9 有明BMXコース
- 10 有明ベロドローム
- 11 有明体操競技場
- 12 有明テニスの森
- 13 お台場海浜公園
- 14 潮風公園
- 15 東京ビッグサイト・ホールA
- 16 東京ビッグサイト・ホールB
- 17 大井ホッケー競技場
- 18 海の森クロスカントリーコース
- 19 海の森水上競技場
- 20 海の森マウンテンバイクコース
- 21 若洲オリンピックマリーナ
- 22 葛西臨海公園隣接地に変更
- 23 調整中
- 24 さいたまスーパーアリーナに変更
- 25 夢の島公園
- 26 馬事公苑に変更
- 27 オリンピックアクアティクスセンター
- 28 ウォーターポロアリーナ
- 29 武蔵野の森総合スポーツ施設
- 30 東京スタジアム
- 31 武蔵野の森公園
- 32 陸上自衛隊朝霞訓練場
- 33 霞ヶ関カンツリー倶楽部
- 34 札幌ドーム
- 35 宮城スタジアム
- 36 埼玉スタジアム2002
- 37 横浜国際総合競技場
- 38 選手村
- 39 IBC/MPC

■ JR東日本や東京メトロなど鉄道事業者では、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の開催を見据えて、各種取組を進めている。

## 【JR東日本の2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の開催を見据えた取組】

### 安全かつスムーズ・快適な移動サービスの提供

#### ○輸送力の増強や会場最寄駅等の設備強化

- ・輸送力確保に向けた東京都・大会組織委員会・他交通事業者等との連携を強化
- ・大会期間中の安全・快適・スムーズな移動の確保に向けた、会場最寄駅及び乗換駅等の駅改良工事計画の推進(千駄ヶ谷・新橋等)

### ターミナル駅開発の推進による東京の魅力向上

- 品川駅及び新駅を中心としたまちづくり計画と新宿駅・渋谷駅など大規模ターミナル開発の着実な推進



【田町～品川間新駅イメージ】

(出典:JR東日本HPより抜粋)

## 【東京メトロの2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の開催を見据えた取組】

### 東京メトロ“魅力発信”プロジェクト

「東京圏の交通ネットワークの中核」として、東京都・大会組織委員会・他交通事業者とも連携しながら輸送力確保に取り組むと同時に、競技会場最寄駅等の安全性・サービス水準をより一層向上させ、東京圏の重要な交通インフラとしての役割を果たしてまいります。

### 沿線地域との連携、東京を楽しく

#### ～駅は地域の玄関口～

#### ○それぞれの地域の特色を活かした駅改装・改良

- ・銀座線各駅など、駅ごとのコンセプトに沿った改装・改良の実施

駅に降りた時からまちの雰囲気を感じ、楽しく・快適にご利用いただけます。



【イメージ】

(出典:東京メトロHPより抜粋)

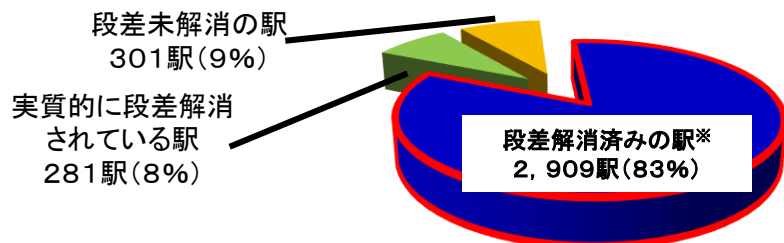


# 鉄道駅等のバリアフリー化の状況

- 平均利用者数3,000人/日以上の3,491駅のうち、平成25年度末で2,909駅(83%)が段差解消されている。
- 交通政策基本計画において、ホームドアを平成32年度までに800駅に設置する目標を設定した。また、複数ルート  
の整備や観光地周辺のバリアフリー化など、さらなるバリアフリー化の推進を今後新たに検討することとした。
- 2020年オリンピック・パラリンピック東京大会時に多くの大会関係者や観客による利用が見込まれる成田・羽田両  
空港から、新国立競技場の建設が予定されている地点へのアクセスについて、車いすを利用した調査を実施。

## 鉄道駅のバリアフリー化の状況(段差解消)

平均利用者数3,000人/日以上の3,491駅のうち、  
平成25年度末で2,909駅(83%)が段差解消



※エレベータの寸法などが、基準省令適合している駅

## 交通政策基本計画 (抄)

〈これまでの取組を更に推進していくもの〉

・大都市等において、高齢者や障害者、妊産婦等の自立した日常生活や社会生活を確保するため、ホームドアの設置やベビーカーの利用環境改善等、必要な対策を深化する。特に、視覚障害者団体からの要望が高い鉄道駅及び1日当たりの平均利用者数が10万人以上の鉄道駅について、「移動等円滑化の促進に関する基本方針」に則り、ホームドア又は内方線付きJIS規格化点状ブロックによる転落防止設備の優先的な整備を行う。

[9]ホームドアの設置数

【2013年度 583駅 → 2020年度 800駅】

〈今後取組を新たに検討するもの〉

・2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機に、鉄道駅・空港における複数ルートのバリアフリー化や観光地周辺の鉄道駅のバリアフリー化など、さらなるバリアフリー化の推進を検討。

## バリアフリー化の状況調査

【調査主旨】

オリンピック・パラリンピック東京大会時に多くの大会関係者や観客による利用が見込まれる成田・羽田両空港から、新国立競技場の建設が予定されている地点へのアクセスについてバリアフリー化の現状を確認すべく、東京オリンピック・パラリンピック担当副大臣、政務官(文部科副大臣、文部科学大臣政務官)が車椅子により視察。(国土交通省担当者も同行)

※本調査以外にも国会議員や障害者団体が同行する調査も実施されている。





- ホームと車両の間の段差・隙間の解消については、渡り板の使用による対応や、可動ステップ及びスロープ等の設置による対応がなされている。

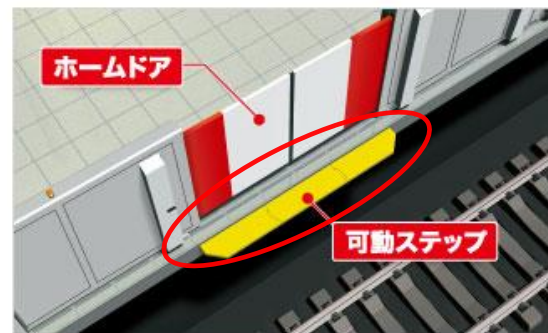
## ホームと車両の間の段差・隙間が解消されている例



【渡り板の使用】  
(出典:小田急HP)



【ホームドアと連動した可動ステップの設置】



〔ホームドアの設置に併せた  
可動ステップの設置  
(出典:東京メトロHP)



【スロープとくし状ゴムの設置】



〔ホームドアの設置に併せた  
スロープの設置

- ロンドンオリンピック・パラリンピックでは、車両とホームの段差解消に向けて、対策が行われていた。
  - ・新規の駅では全駅、車両とホームの段差のない構造とした。
  - ・既存の駅のうち、一部の駅ではホームの一部をかさ上げし、段差を解消した。
  - ・既存の駅のうち、改良が困難な駅では、渡り板を導入し、係員が介助を行い対応した。



ホームの一部かさ上げ



地下鉄におけるレベルアクセス



渡り板を使用した対応



- ・ロンドン市内地下鉄の駅のバリアフリー化については、11路線270駅のうち、66駅(24%)が地上からホームまでの段差が解消済みであり、その66駅のうち52駅はさらに車両まで段差が解消済みである。
- ・バリアフリー化がなされていない駅が多いため、バリアフリー化がされている駅かどうか路線図に明示されており、利用者也バリアフリー化の状況を知ることができる。

# バリアフリーに係るソフト面の対策

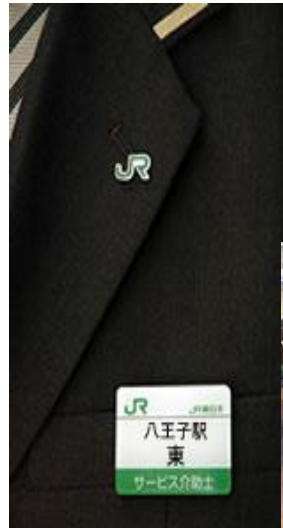
- 駅員の語学力の向上やバリアフリー等に係る情報提供が出来る駅員の教育、接客改善について働きかけを行うとともに、タブレット端末等による案内を促進する。また、オープンデータによる歩行者移動支援サービスの普及促進を実施していく。

## コンシェルジュ



※ 外国人観光客の多い駅で、英語の話せるコンシェルジュ(案内係員)によるサービスを実施。バリアフリーに係る情報提供も行う。

## サービス介助士



【JR東日本】

サービス介助士の技術を生かし、接客を行っている。



## タブレット端末による案内



【小田急電鉄】

タブレット端末には、翻訳アプリや筆談アプリが搭載されている。



# 外国人の受入環境の充実①

- 駅名の英訳表記や事業者間で異なるデザインの統一など、案内・サインの改善に関して各種取組がなされている。例えば、主要ターミナル駅では、多くの事業者が関連しているため、事業者ごとに表示が異なり、改善に向けた検討が必要である。
- 大会組織委員会において検討がなされることが想定される2020年オリンピック・パラリンピック東京大会用の競技会場案内などのサイン統一化に今後事業者も協力していくことが必要である。

## 【わかりやすい表示】



施設名が駅名となっている駅への英訳表記の付記が進められている。また、案内サインへの駅ナンバリングの活用も進められている。

### 【before】



### 【after】



直感的に分かりやすいピクトグラムが導入されている。

(出典:東京メトロHP)

## 【視認しやすい表示】



主要な案内先が大きく表示されている。



壁一面に大きな運賃表が掲示されている。

## 【他社線の案内】



自社の敷地内で乗換他社のデザインによる案内がなされている。

## 【表示の統一】

デザイン統一前



デザイン統一後

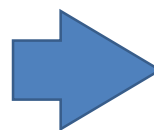


事業者間の異なるデザインが統一されている。



横浜市主導で横浜駅に乗り入れている鉄道事業者6社と協働し、駅構内の案内サインの統一がなされている。

- ロンドンオリンピック・パラリンピックでは、案内表示をマゼンタ色で統一するとともにボランティアスタッフのベストもマゼンタ色とすることで、オリンピックに係る案内をスムーズにするとともに、大会を盛り上げる雰囲気醸成に寄与していた。
- また、ロンドンオリンピック・パラリンピック後も、一部案内表示をマゼンタ色から青色に変えた上で、ロンドンオリンピック・パラリンピック同様の案内が継続して掲示されている。



【 大会開催時の案内表示 】

【 大会後の案内表示 】



【 マゼンタ色のベストを着たボランティア・スタッフ 】



# 外国人の受入環境の充実②

## ■ 多言語対応の強化

- ・緊急停車時において、車内にいる外国人に多言語での情報提供が行われるよう、新車導入時等に英語対応の車両に更新することを促進するとともに、車掌等による簡易な表現での案内を可能とするような方策を検討していく。
- ・駅における多言語対応のデジタルサイネージ等の導入を促進していく。
- ・インフォメーション等案内施設の拡充を促進する。

## ■ 無料公衆無線LANの強化

- ・無料公衆無線LAN整備促進協議会（総務省・観光庁が平成26年8月に設置）の検討を踏まえた、利用しやすい無料公衆無線LAN環境の整備を促進する。

## ■ ニーズの把握

- ・留学生等の外国人によるモニター調査を実施する。

### ○多言語対応の強化

- ・緊急停車時において、外国人にも列車内でまずどのよう  
に行動すべきか早急に指示を行う必要があり、最低限必要となる案内（車内に待機、車外に出る等）が多言語で実施されるよう検討を行う。

	項目	JR東日本	東京メトロ	京急電鉄 (エアポート快特・急行)	京成電鉄 (スカライナー)
緊急停車時 （列車停止時）	日本語によるアナウンス (※1)	急停車します。おつかまり下さい。(※2)	急停車します。おつかまり下さい。(※4)	なし	なし
	英語によるアナウンス (※1)	Attention please. The emergency brakes have been applied.(※2)	なし	なし	なし
	日本語による車内ディスプレイの表示(※1)	急停車します(※3)	急停車します 降車や手すりにおつかまり下さい。(※5)	急停車します 降車の手すりにおつかまりおつかまり下さい。(※5)	なし
	英語による車内ディスプレイの表示(※1)	なし	WARNING Please hold on.(※5)	Caution Grab on handhold Stop suddenly.(※5)	なし
停車後	日本語によるアナウンス	車掌による案内放送	ボタン操作により状況に応じた自動音声案内(※4) ・車掌までしばらくお待ち下さい。 ・車道の外へ出る危険です。	車掌による案内放送	車掌による案内放送
	英語によるアナウンス	なし	なし	なし	なし
	日本語による車内ディスプレイの表示(※1)	ボタン操作により状況に応じた案内表示 ・降車までしばらくお待ち下さい。(※5)	ボタン操作により状況に応じた案内表示(※5) ・しばらくお待ち下さい。 ・車道の外へ出る危険です。	なし	ボタン操作により状況に応じた案内表示(※5) ・しばらくお待ち下さい。 ・乗務員の指示に従ってください。
	英語による車内ディスプレイの表示(※1)	なし	Getting off the train is extremely dangerous. Please stay on the train and wait.(※5)	なし	なし

- ・多言語対応のデジタルサイネージ等の導入を促進する。



(出典:東京メトロHP)

### ○インフォメーション等案内拡充



(出典:京急HP)

### ○外国人によるモニター調査の実施



### ○鉄道事業者においても無料公衆無線LANの整備の促進。



車両内の無料公衆無線LANサービスは、京急【2100形】、小田急【特急ロマンスカー】、京成【特急スカライナー】などで導入されている。



# 外国人の受入環境の充実③

■ 今後外国人個人旅行者が増加し、鉄道を利用した広域周遊型の旅行ニーズがますます高まることが予想されるが、それに対応した企画乗車券の開発、販売網や情報発信の充実など課題は多く、これらを解決していくための環境づくりが重要。

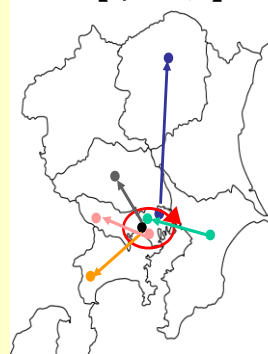
## (検討例)

現在、東京圏の民鉄においては多種多様な企画乗車券が販売されているが、利用可能範囲が自社にとどまっている



- ①各事業者が連携した新たな広域周遊型乗車券を開発
- ②各事業者の企画乗車券をWebや空港駅で一元化して販売

## 【イメージ】



### 【主な外国人向け企画乗車券】

- Tokyo Subway Ticket(東京メトロ、都営地下鉄)
  - ・東京メトロと都営地下鉄の全線フリー
  - ・空港アクセス京急線、京成線と連続した商品も発売
- TOBU RAILWAY DISCOUNT PASS(東武鉄道)
  - ・浅草駅から日光駅、日光駅発東武バスがフリー
- Skyliner ticket(京成電鉄)
  - ・成田空港駅から田幕里、上野駅までの片道のスカイライナー乗車券
- 高尾山切符(京王電鉄)
  - ・京王線沿線の駅から高尾駅までの往復乗車券高尾山ケーブルカー、リフトの乗車券
- Kawagoe Access ticket(西武鉄道)
  - ・西武新宿駅・高田馬場駅から本川越駅までの往復のレッドアロー号の乗車券
- Hakone Freepass(小田急電鉄)
  - ・小田急線各駅から小田原までの往復の特急ロマンスカーの乗車券

## 現在の訪日外国人向け企画乗車券



WELCOME! Tokyo Subway Ticket  
 ■Tokyo Subway Ticket 1-Day Ticket ~ 3-Day Ticketと羽田空港国際線ターミナル駅～泉岳寺駅の京急線(片道)がセット  
 ■有効期間 1日、2日、3日  
 ■発売額 1Day 大人1,200円 小児600円



(出典:東京メトロHP)

※【Tokyo Subway Ticket 1-Day Ticket ~ 3-Day Ticket】  
 東京メトロ全線および都営地下鉄全線のフリー乗車券



(出典:JR東日本HP)

JR EAST PASS  
 ■JR東日本全線及び伊豆急行、北越急行、青い森鉄道、IGRいわて銀河鉄道、東京モノレール、仙台空港鉄道、東京臨海高速鉄道、東武鉄道(JR直通特急等)がフリー乗車  
 ■新幹線を含む特急列車(指定席可)  
 ■有効期間:フレキシブル5日間(14日間中)  
 ■発売額22,000円

## 訪日外国人向け企画乗車券のPR



JNTOと協力しパンフレット鉄道事業者が発売する企画乗車券を英語で一覧化し海外でPRするなど行っている。

# まとめ（取組の実施に向けた着眼点）

- 2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の輸送需要は、夏季閑散期の短期的な需要増であるが、多くが外国人等東京圏の鉄道サービスに慣れていない利用者であることを念頭に対応することが必要。
- 施設改良・整備、サイン改良、サービス充実等については、大会開催期間中の一時的なものだけでなく大会後のレガシーとなることを念頭に置くことが必要。
- 大会を「東京(日本)の魅力の世界へ発信する好機」と捉えて、より一層のサービスの高品質化を期待。
- 鉄道利用者に鉄道サービスを提供する拠点であるとともに、人々が集う、まちの賑わい拠点である駅については、駅空間・防災ワーキング・グループ中間とりまとめを踏まえた早急な対応がなされることを期待。

# まとめ（具体的な取組）

## (1) 大会開催時の円滑な輸送について

- 2020年オリンピック・パラリンピック東京大会時の輸送需要は、夏季閑散期の短期的な需要増であるため、概ね既存の鉄道インフラで対応可能と考えられるが、会場最寄り駅等での具体的対応については、個別に検証・検討が必要であるので、今後の「輸送連絡調整会議」等を通じた調整の進展を期待。
- 空港アクセスについては、検討中のプロジェクトのみならず、成田空港・羽田空港の鉄道駅や都心部での乗換駅における旅客利便の向上についても検証・検討を進めるべき。
- 混雑対策や遅延対策についても、積極的に取り組むべき。

## (2) バリアフリーの推進について

- 「2020年までに段差解消率約100%」の目標を実現すべき。
- 「アクセシビリティ・ガイドライン」を踏まえた施設整備も国・地方公共団体・鉄道事業者が三位一体となって積極的に実施することを期待。
- 「心のバリアフリー」を推進し、さりげない思いやりのある「接遇」の広がりを期待。

## (3) 外国人旅行者受入環境の整備について

- サイン・案内サービスの多言語化等を徹底すべき。また、必要とされる情報の量・質・状況に応じた対応が必要。
- 大会を契機に、サイン（ピクトグラム、外国語表記）の統一デザイン化（統一表記化）が実現することを期待。
- 外国人利用者のニーズを把握するため、外国人による東京圏の鉄道サービスのモニター調査を行うことも有効。